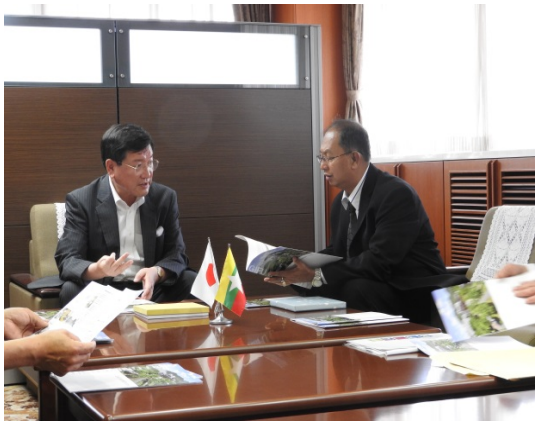
学報

2016 年 7 月　Vol. 707



ヤダナボン大学（ミャンマー）長が
本学を表敬訪問（6 月 28 日）

レイクヘッド大学（カナダ）学長らが本学を表敬訪問 …… ０１
学生チームが第 11 回公共政策デザインコンペにおいて土木計画学委員会賞を受賞 …… ０２
地域協学センターが「宇宙工学講座」を開講 …… ０３
保健管理センターが学生相談対応者研修会を開催 …… ０４
平成２８年度第３回学長記者会見を実施 …… ０５
附属小・中学校において中間研究会を開催 …… ０６
「森脇学長と教養について語ろう！」を開催 …… ０７
第 11 回岐阜大学産学ツーリズムを開催 …… ０８
ヤダナボン大学（ミャンマー）の学長が本学を表敬訪問 …… １０
平成２８年度６月流域水環境リーダー育成プログラム修了証書授与式を挙行 …… １１
山県市と連携に関する協定を締結 …… １２
大学構内に期日前投票所を設置 …… １３
学位授与 …… １４
表彰受賞者 …… １５
産官学連携の実施状況 …… １６
科学研究費助成事業（平成２８年度）被配分件数及び被配分額の対前年度比較 …… １８
メディア掲載一覧 …… １９
諸会議 …… ２４
主要日誌 …… ２７
人事異動（学内限定） …… ２８

発行　岐阜大学総合企画部総務課
岐阜市柳戸１番１
電話 058-230-1111（代表）

国立大学法人 岐阜大学 GIFU UNIVERSITY

レイクヘッド大学（カナダ）学長らが本学を表敬訪問

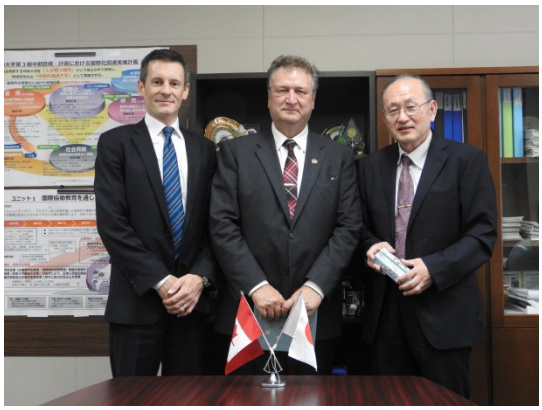
６月８日（水），レイクヘッド大学（カナダ）のスティーブンソン学長及びアルドリッジシニア国際交流アドバイザーが，本学を表敬訪問した。

本訪問は、岐阜大学とレイクヘッド大学が今後の連携のための具体的な話し合いをすることを目的として行われた。

懇談においてスティーブンソン学長は，岐阜市とレイクヘッド大学が所在するサンダーベイ市が 2007 年に姉妹都市提携を締結していることや、本学とレイクヘッド大学は共に豊かな自然に囲まれ構成学部も似ていることに触れ、今後両大学の学術・文化交流を一層活発に進めていきたいと語った。

懇談後，岐阜大学の施設見学として、附属病院見学及び保健管理センター見学や、関係教員が出席する昼食会が行われた。

本訪問は、岐阜大学とレイクヘッド大学が今後さらに連携を強める上で大変有意義な機会となった。



懇談後の記念撮影

（左から）アルドリッジ レイクヘッド大アドバイザー，スティーブンソンレイクヘッド大学長、

鈴木岐阜大理事（国際・広報担当）

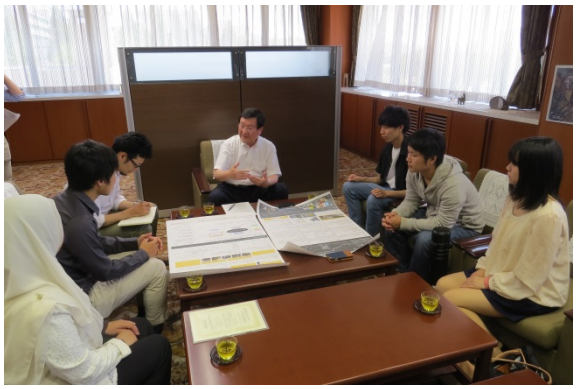
学生チームが第 11 回公共政策デザインコンペにおいて土木計画学委員会賞を受賞

５月２９日（日）、３０日（月）に、北海道大学を会場として開催された「第 11 回土木計画学公共政策デザインコンペ」において、岐阜大学工学部社会基盤工学科の学生チームの提案内容が、土木計画学委員会賞を受賞した。同コンペは毎年開催されており、本学が受賞するのは、今回で６年連続。

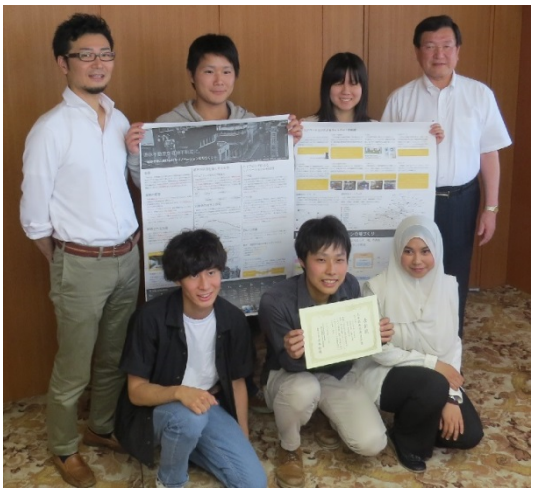
本件について、６月１０日（金）に森脇岐阜大学長への報告会が行われた。

報告会では、コンペに参加した学生及び指導教員（工学部 出村嘉史准教授）から、受賞内容である「岐阜市美殿町の古いビルを、様々な方の協力を得てリノベーションする取組」についてと、「地域の人々が利用できる持続的なコミュニティを形成することが、地域経済基盤の強化に大切」という考えが説明された。

森脇学長は、「地域貢献という意味においても、非常に意義のある取り組みである。ぜひ後輩にも引き継いでいってほしい。」と受賞を称えた。



森脇学長への説明の様子



岐阜大学チームと森脇学長（後列右端）及び出村准教授（後列左端）

地域協学センターが「宇宙工学講座」を開講

本学地域協学センターは，COC 事業及び COC＋の「高大連携事業」の一環として，岐阜県内の高校に通う生徒を対象に，「宇宙工学講座」を開講した。

この講座では，テレビ会議システムを利用した各高校での講義受講のほか，国立開発研究法人宇宙航空研究開発機構（略称「JAXA」）の見学等も行い，最先端の宇宙教育を学ぶことができる。

開講に先立ち，6 月 11 日（土）には，かかみがはら航空宇宙科学博物館において開講式が行われた。

開講式の中で森脇学長は「地域産業に関わる人材育成に一層力を入れていきたい」と意気込みを語り，開講式の後には第 1 回の講座として「地球サイズの望遠鏡で宇宙を観る～現代宇宙技術で探るブラックホール～」をテーマに，本学工学部須藤助教による講義が行われた。

講座は，人工衛星の仕組みや JAXA の見学など全 14 回のプログラムが予定されており，講師は本学教員や JAXA 研究者等が担当する。

開講式で挨拶をする森脇学長

講座を受講する高校生ら

保健管理センターが学生相談対応者研修会を開催

６月１３日（月），本学保健管理センターが主催する，平成２８年度第１回学生相談対応者研修会が開催され，同センターの西尾 彰泰准教授（精神科医・学校医）及び堀田 亮助教（臨床心理士）が講師となり，学生対応についての研修が行われた。

対象は全教職員で，学生相談室員，キャンパスライフヘルパー，ハラスメント相談員，男女共同参画推進室メンター等の教職員，約６５名の参加があった。

西尾准教授からは「なぜ，大学生は研究室に来られなくなってしまうのか？」と題し，メンタル問題により大学へ来られなくなる学生への適切な対応方法について，事例をもとに説明があった。堀田助教からは「教職員向け学生相談のトリセツ」と題して，学生相談の定義と理念，相談の流れ，留意すべき点等について説明があり，重要なことは，学生の最近の動向に目を向けること，キーワードは「つながる，つなげる，つながりあう」であるとの説明があった。

学生からの相談等に対し，教職員がどのような視点をもって対応すればよいかを学ぶことができ，参加者にとって大変有意義な研修会となった。

様々な立場の教職員が参加した

「教職員向け学生相談のトリセツ」講義

平成２８年度第３回学長記者会見を実施

６月１５日（水）に，平成２８年度第３回学長記者会見を実施した。

今回の会見では，「平成２９年度からの岐阜大学教職大学院」について，まず森脇学長から「岐阜大学の将来ビジョン」と関連させて概要を説明した。

続いて，池谷 教育学研究科長及び教職大学院の平澤 教授より，詳細説明が行われた。

岐阜大学教職大学院は，学校現場の実践や開発に即戦力として貢献する高度な教育専門職を養成する専門職大学院として平成２０年度に設置されて以来，教育委員会と連携して，岐阜県のスクールリーダーの養成に取り組んできた。

学校や地域のニーズに応じて，平成２９年度からは新しく「学校管理職養成コース」と「教育実践開発コース」を整備し，岐阜県の教育の未来を担うリーダー育成に一層貢献する。

説明する池谷研究科長

説明する平澤教授

附属小・中学校において中間研究会を開催

教育学部附属小・中学校の中間研究会が，６月１８日（土），１９日（日）に，附属小・中学校において開催された。

本研究会は，小・中学校それぞれで研究主題を掲げ，教育と研究の一層の充実を目指し公開授業や意見交換を行うもので，今年度は，県内外から延べ1,000名を超す教員及び教育関係者の参加があった。

今年度は，教育の果たすべき新たな役割の実現のため，小学校「なかまと共に，新しい価値を創り出す児童の育成～協働的な学びを促す授業デザイン」，中学校「新しい時代を生き抜く生徒～汎用的な能力を育成するカリキュラムの設計」をテーマとし，研究実践提案と，それに伴う分科会が実施された。

いずれの分科会も，テーマに沿った活発な意見交換がなされ，附属学校の取組の一層充実が期待される研究会となった。

小学校における公開授業

小学校における公開授業

小学校における公開授業

中学校における公開授業

「森脇学長と教養について語ろう！」を開催

６月２２日（水)、全学共通教育棟アクティブ・ラーニング教室において、「森脇学長と教養について語ろう！」が開催された。

当イベントは、本学教育推進・学生支援機構（教養教育推進部門）が主催し，E-Plus（本学学生有志団体：教育企画立案学生チーム）が共催で，本学の教養教育をより良いものにすることや，学生一人ひとりが教養教育の大切さを考えることを目的として行われた。

イベントではまず森脇学長から、教養教育の大切さに気づいたエピソード等の紹介があった。続いて学生からの質疑が行われ、教養教育をテーマに非常に活発な意見が飛び交った。

参加者からは「教養教育の大切さを改めて考えることができた。大学生として学ぶことができる今を大切に過ごしたい。」「学長から直接大学教育のあり方等が聞くことができ、貴重な機会だった。」といった感想が寄せられた。

自身の体験を交えて語る森脇学長

積極的に質問する学生

参加者による集合写真

第 11 回岐阜大学産学ツーリズムを開催

６月２４日（金）に、森脇学長をはじめ、理事、副学長、監事等の大学幹部及び本学でキャリア支援を担当する教員ら１９人による地域企業訪問（産学ツーリズム）を実施した。

この産学ツーリズムは、本学が地域産業の振興に貢献するために、また、学生にとって魅力ある就職先の創出・開拓のために、地域を支える企業活動の現状を把握し、理解を深めることを目的として実施している。

今回は、中濃地域の関市内を中心に、本学卒業生が多数就職している、（株）オンダ製作所と鍋屋バイテック会社の２社を訪問し、工場見学及び企業経営者・技術者、本学卒業生との情報交換を行った。

本学卒業生からは、製品開発や海外研修等の報告があり、いきいきと活躍する様子が感じられた。

本学は、平成２７年度に文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」に採択され、地域が求める人材を育成し若年層の地元定着の推進を目標に事業を推進している。今回のように、大学幹部自らが地元企業を訪問し、現状を把握するだけでなく、卒業生の声を聞き、新たな魅力を発見することは重要なことと考え、今後も継続的に産学ツーリズムを実施する予定としている。

訪問先にて企業幹部・卒業生を前に挨拶する森脇学長

工場の説明を聞く森脇学長ら

本学卒業生によるプレゼンテーション

工場の説明を聞く森脇学長ら

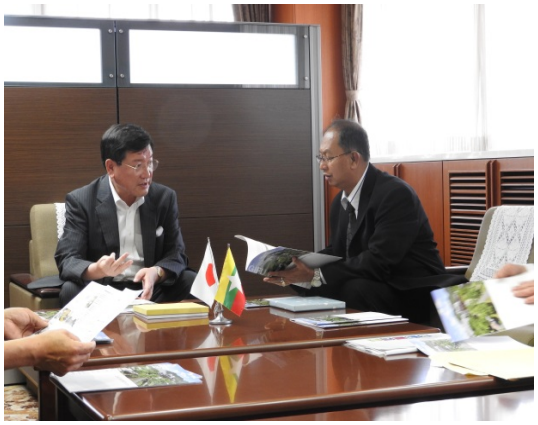
ヤダナボン大学（ミャンマー）の学長が本学を表敬訪問

６月２８日（火），工学部と部局間交流協定を締結しているヤダナボン大学（ミャンマー）の Aye Kyaw 学長が，本学を表敬訪問した。

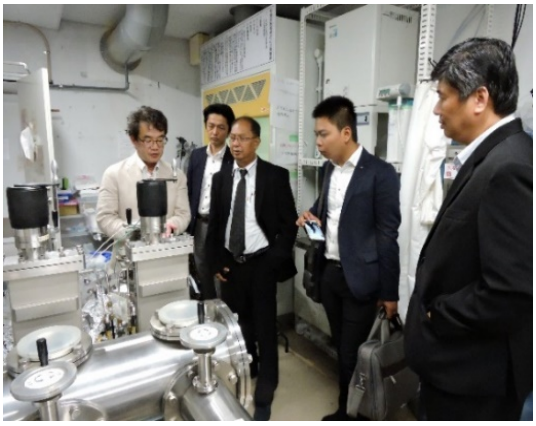
両学長の懇談会では、今後のさらなる連携に向けて大学全体を視野に入れながら交流を深めていくことが確認された。

懇談会の後は，工学部の研究室見学が行われ，NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）のプロジェクトで客員研究員として来日中であるミャンマー人研究者等との交流も行われた。

このほか，授業の視察も行われ，懇談会・学内見学ともに，両大学の今後のますますの交流に向けて，大変有意義な機会となった。



森脇学長と懇談する Aye Kyaw 学長



研究室見学の様子

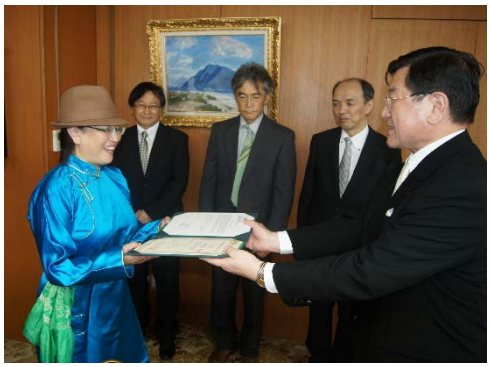
研究室見学の様子

平成２８年度６月流域水環境リーダー育成プログラム修了証書授与式を挙行

６月３０日（木），岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラム修了者１名（連合農学研究科博士課程３年 WANG SIQINBILIGE：中国出身）の修了証書授与式が行われた。

本プログラムは，アジア・アフリカ諸国が直面する水質・水資源・農業灌漑用水・生態などの水環境に関わる様々な問題を多角的な視野で的確に理解し，戦略的な解決策と発生防止策を設計・施行する環境リーダーを育成することを目的として実施されており，平成２１年度に開始して以来，今回を含めて１３６名が修了している。

森脇学長から修了生へは，「環境リーダーとして，中国に戻ってからの活躍も期待したい」と励ましの言葉があった。



修了証書を渡す森脇岐阜大学長（一番右）

懇談の様子

前列左から福士理事，WANG さん（修了生），森脇学長
後列左から李教授，栗屋教授

山県市と連携に関する協定を締結

本学と岐阜県山県市は，7 月 1 日（金）に連携に関する協定を締結した。

本協定は，本学と同市が，多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き，持続的・発展的に連携を深めることにより，活力のある地域社会の形成及び発展，未来を担う人材育成，並びに市民等の教育文化活動等の推進に寄与することを目的としている。なお本学が地方公共団体と連携協定を締結するのは 17 件目。

山県市役所で行われた協定締結式では，林 宏優山県市長より「協定を締結し，連携の窓口ができたことで，山県市の職員が取り組みを進めていく上での大きな力となる。協定を締結した成果を地域に発信していきたい。」と，森脇学長からは「これまでも山県市とは様々な活動を行ってきたが，協定をきっかけとして地域協学センターを中心に連携を進め，ともに人材育成に取り組んでいきたい。」と挨拶があった。

今後本学と同市は，具体的な連携内容について協議を進めていく予定である。

協定を締結し、握手を交わす森脇学長（右）と林市長

大学構内に期日前投票所を設置

７月１日（金），大学会館 第６集会室に，第２４回参議院議員通常選挙の期日前投票所が設置された。

岐阜市選挙管理委員会の要請を受け，学生及び教職員が積極的に政治参加できる機会を設けること及び政治参加への関心を高めることを目的として，本学が設置に協力したものである。

計２４６名が当該期日前投票所を利用し，内６６名が学生の利用であった。

期日前投票所を利用する森脇学長

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	博士論文名
博士（再生医科学）	乙第1486号	波多（ハタ） 宏幸（ヒロユキ）	平成28年6月15日	Phylogenetics of family *Enterobacteriaceae* and proposal to reclassify *Escherichia hermannii* and *Salmonella subterranea* as *Atlantibacter hermannii* and *Atlantibacter subterranea* gen. nov., comb. nov. （腸内細菌科の系統解析に関する検討及び、*Escherichia hermannii*・*Salmonella subterranea*の新属である*Atlantibacter*への移籍について）

表彰受賞者

公益社団法人土木学会　平成 27 年度論文賞

受　賞　者：小林　孝一　工学部　教授
業　績　名：山間寒冷地における RC 床版の ASR と凍害による複合劣化の事例とその検証実験
受　賞　日：平成 28 年 6 月 10 日

地理空間学会　学術賞

受　賞　者：久保　倫子　教育学部　助教
対象図書　：「東京大都市圏におけるハウジング研究　都市居住と郊外住宅地の衰退」
　　（2015 年古今書院）
受　賞　日：平成 28 年 6 月 18 日

ポーランド衛生工学会とシーンテクノロジー社 2016 年「Aquarina 賞」

受　賞　者：李　富生　流域圏科学研究センター　教授
業　績　名：OPTIMUM COMBINATION OF EXISTING TREATMENT PROCESSES IS ESSENTIAL FOR ELEVATION OF DRINKING WATER QUALITY
受　賞　日：平成 28 年 6 月 20 日

一般社団法人　技術協会　功労者賞

受　賞　者：王　志剛　工学部　教授
受　賞　日：平成 28 年 6 月 22 日

産官学連携の実施状況

○共同研究　（平成２８年６月契約分）

部局名	研究代表者	企業等名
教育学部	柴田　奈緒美	(株)田中金属製作所
教育学部	柴田　奈緒美	(株)ライクスタカギ
医学系研究科	湊口　信也	(株)Clio
医学部附属病院	浅田　隆太	(株)Clio
医学部附属病院	鈴木　昭夫	(株)タカゾノ
工学部	柿内　利文	(株)ニコン
工学部	河瀬　順洋	東光(株)
工学部	神原　信志	東北電力(株)
工学部	纐纈　　守	マイクロアルジェコーポレーション(株)
工学部	小林　孝一	馬居化成工業(株)
工学部	櫻田　　修	河合石灰工業(株)
工学部	古屋　耕平	(株)日産自動車
工学部	守富　　寛	カーボンファイバーリサイクル工業(株)
工学部	松村　雄一	アイシン・エィ・ダブリュ(株)
工学部	八嶋　　厚	(株)NIPPO
工学部	山下　　実	太平洋工業(株)
工学部	柳瀬　俊次	(株)豊田中央研究所
応用生物科学部	岩本　悟志	(株)コモ
応用生物科学部	勝野　那嘉子	(株)米卜産業
応用生物科学部	神志那　弘明	(株)リンレイ
応用生物科学部	川窪　伸光	(株)コーワ
応用生物科学部	嶋津　光鑑	マイクロアルジェコーポレーション(株)
応用生物科学部	鈴木　　徹	森下仁丹(株)
応用生物科学部	西津　貴久	イビデン物産(株)
応用生物科学部	西津　貴久	日本水産(株)
応用生物科学部	西津　貴久	美濃加茂市堂上蜂屋柿ブランド構築事業実行委員会
応用生物科学部	山根　京子	金印(株)
地域協学センター	益川　浩一	岐阜市

流域圏科学研究センター	廣岡　佳弥子	トヨタ自動車(株)
流域圏科学研究センター	李　　富生	(株)ドリームバンク
生命科学総合研究支援センター	近江　靖則	東ソー（株)
次世代エネルギー研究センター	野々村　修一	(株)豊田中央研究所
次世代金型技術研究センター	土屋　能成	(株)神戸製鋼所
次世代金型技術研究センター	土屋　能成	(株)MORESCO

○受託研究　　（平成２８年６月契約分）

部局名	研究代表者	企　業　等　名
応用生物科学部	嶋津　光鑑	地域再生（花き生産）コンソーシアム（代表：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構）
応用生物科学部	福井　博一	花き振興（育種栽培）コンソーシアム（代表：農業・食品産業技術総合研究機構）
応用生物科学部	松井　　勤	高精度影響評価コンソーシアム（代表：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構）
連合創薬医療情報研究科	赤尾　幸博	国立大学法人　名古屋大学
流域圏科学研究センター	景山　幸二	地域再生（花き生産）コンソーシアム（代表：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構）
流域圏科学研究センター	景山　幸二	病害虫検出同定コンソーシアム（代表：農業・食品産業技術総合研究機構）
流域圏科学研究センター	児島　利治	国土交通省
生命科学総合研究支援センター	須賀　晴久	カビ毒動態コンソーシアム（代表：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構）
次世代金型技術研究センター	吉田　佳典	(株)神戸製鋼所
微生物遺伝資源保存センター	田中香お里	フルイドウェアテクノロジーズ(株)

1 科学研究費助成事業（平成28年度）被配分件数及び被配分額の対前年度比較

（金額は直接経費と間接経費の合計額、千円単位）

年度 / 研究種目	平成27年度		平成28年度		増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新学術領域研究※2	8	45,110	8	54,080	0	8,970
基盤研究（S）	1	19,110	0	0	△ 1	△ 19,110
基盤研究（A）	6	58,240	7	86,320	1	28,080
基盤研究（B）※1※2	39	211,250	47	228,280	8	17,030
基盤研究（C）※1※2	188	286,325	194	265,005	6	△ 21,320
挑戦的萌芽研究※1	42	56,940	28	41,470	△ 14	△ 15,470
若手研究（A）※1	5	17,940	5	15,470	0	△ 2,470
若手研究（B）※1	62	81,900	70	94,380	8	12,480
研究活動スタート支援※2	3	2,730	4	3,900	1	1,170
研究成果公開促進費	1	600	2	2,000	1	1,400
特別研究員奨励費※3	14	14,262	16	16,630	2	2,368
奨励研究	2	1,000	6	3,110	4	2,110
合　　計	371	795,407	387	810,645	16	15,238

※各研究種目は内定時の数字を計上。（追加採択は含まない。）
※1．基金化（一部基金化含む）されている課題は平成27年度当初計画に対する配分額を計上。
※2．「新学術領域研究（新規の研究領域）」「特設分野研究」「研究活動スタート支援」の新規採択分は含まない。（平成28年4月1日時点までのものを計上。
※3．第1回の内定のみ計上。

メディア掲載一覧

○新聞　　（平成２８年６月分）

掲載日	新聞名	内容
6 月 1 日	岐阜	◎夕閑帳:瞑想で心を整える ～岩田弘敏 名誉教授～
6 月 1 日	岐阜	経済再生「ドイツの教え」 岐阜大地域交流協力会 講演で地域振興探る
6 月 1 日	中日	職員向け保育所を開設 岐阜大病院 病児と夜間・休日対応 ～医学部附属病院～
6 月 1 日	岐阜	岐阜大付属病院，職員が働きやすい環境に 夜間・休日の保育所開設 育児と仕事で現場の声反映 ～医学部附属病院～
6 月 1 日	岐阜	水田でサッカー教室 FC 岐阜 児童ら自然に親しむ
6 月 1 日	日本経済	防災リーダー 大学が育てる 岐阜大:学生が訓練企画 愛媛大:地元へ就職支援 ～清流の国ぎふ 防災減災センター～
6 月 2 日	中日	障害者施策考える 岐阜で大学生意見交換
6 月 2 日	岐阜	岐阜大生ら 40 人 幼稚園児と交流 ～教育学研究科，教育学部の学生 40 名～
6 月 3 日	岐阜	18 歳選挙権:朝日大でも期日前 瑞穂市選管，投票所設置へ
6 月 3 日	読売	参院選 16:違反に光る目 取締本部設置 県内3大学に期日前投票所
6 月 4 日	朝日	岐阜大が検定料免除
6 月 4 日	岐阜	岐阜大 被災者の入学料免除 熊本地震で5年間措置
6 月 4 日	中日	被災者の検定料免除 熊本地震 岐阜大が 20 年度まで
6 月 6 日	日本経済	触感追求 測定に新技術 パンの歯応え 音で調べる ～応用生物科学部 西津貴久 教授～
6 月 7 日	毎日	職員を対象に夜間・休日保育 岐阜大病院 ～医学部附属病院～
6 月 7 日	中日	診断困難な小児疾患 連携 名古屋大など愛知の4大学医学部 解析結果もとに症例検討 ～医学部附属病院～
6 月 7 日	岐阜	◎研究室から大学はいま:「言語と脳」を科学的に解明 ～地域科学部地域文化学科 笠井千勢 准教授～
6 月 8 日	中日	主体学習推進へ意見 岐阜で会議 専用教室活用めぐり ～教育学部 今井亜湖 准教授～
6 月 8 日	中日	岐阜大創立 67 周年 さらなる飛躍誓う 式典や記念講演
6 月 9 日	中日	レイクヘッド大の学長が岐阜市訪問 岐阜大と協定控え
6 月 9 日	岐阜	カナダのレイクヘッド大 岐阜大と交流協議 工学など連携報告
6 月 10 日	中日	主権者教育考えよう 県教委 高校教諭らに研修会 ～教育学部

		田中 伸 准教授～
6月10日	中日	岐阜大訪れ仲良く工作 教育学部生と 美濃・大矢田小の3，4年生 ～教育学部美術教育講座学生～
6月11日	岐阜	◎夕閑帳:落語と道徳 ～岩田弘敏 名誉教授～
6月11日	岐阜	岐阜大のプレゼン「優秀賞」 空き家物件改修，中心市街地活性化 土木計画学コンペ 実習経験生かす ～工学部 出村嘉史 准教授～
6月11日	中日	岐阜大 6年連続受賞 政策コンペで空き家対策 ～工学部 出村嘉史 准教授～
6月12日	日本経済	この一冊:研究不正 国内外の事例から構造問題を解説 ～黒木登志夫 名誉教授～
6月12日	岐阜	岐阜大が工学講座開講 高校生に"宇宙の夢" 衛星や望遠鏡 進化する技術に迫る ～工学部 須藤広志 助教～
6月12日	中日	宇宙工学 最先端に迫る 高校生らへ講座開講 ～工学部 須藤広志 助教～
6月14日	岐阜	「飛騨に長期滞在，商品拡販貢献」 インターン事例紹介 県協議会 人材不足問題に一石
6月14日	中日	マジック 患者歓声 岐阜大附属病院 DAIKIさん ～医学部附属病院～
6月14日	岐阜	◎研究室から大学はいま:心筋オートファジーを解明 ～医学部附属病院第2内科 金森寛充 講師～
6月15日	岐阜	皮膚科疾患対象 24日に電話相談 サポートセンター ～医学部附属病院 加納宏行 准教授～
6月15日	岐阜	マジックで患者癒やす DAIKIさん 岐阜大病院を訪問 ～医学部附属病院～
6月15日	岐阜	素晴らしい園児の感性に触れて 岐阜大院生，一緒にかぶりもの作り ～教育学研究科～
6月15日	毎日	最先端の宇宙工学学ぶ 岐阜大，JAXA 高校生に講座 ～工学部 須藤広志 助教～
6月16日	岐阜	18歳からの1票 教育現場 政治的中立 どう確保 ～教育学部 田中 伸 准教授～
6月16日	岐阜	校長や教頭の力量に 岐阜大 教職大学院に設置 来年度「学校管理職養成コース」
6月16日	中日	管理職養成に重点 岐阜大 教職大学院に新コース
6月17日	中日	工作で自分だけの魚 美濃の児童 岐阜大生が指導 ～教育学部

		美術教育講座の学生～
6 月 17 日	岐阜	◎夕閑帳:人工甘味料アスパルテーム ～岩田弘敏 名誉教授～
6 月 17 日	岐阜	不妊治療 正しく理解を 不妊症の原因を調べ, 適切に治療 ～医学部産婦人科学 古井辰郎 准教授～
6 月 17 日	朝日	4大学1高校 期日前投票所設置 啓発はしたいけれど… 選挙運動が不安
6 月 18 日	中日	県内の 18,19 歳有権者が座談会 ぶっちゃけ, 選挙どう? ～工学部2年 加藤大暉さん, 教育学部2年 長屋友里亜さん～
6 月 18 日	朝日	18 歳高3アンケート1:政治に関心ある 49% 投票に行く 58% 今後, 授業通じて能動的に ～教育学部 田中 伸 准教授～
6 月 18 日	岐阜	岐阜・ベトナム友好協会が発足 訪問団座談会 観光や農業, 幅広く交流促進 ～森脇久隆 学長～
6 月 18 日	岐阜	大学情報, いち早く 25 日に進学ガイダンス ～工学部 武野明義 准教授～
6 月 18 日	岐阜	がん治療 進展後押し 岐阜大 北出特任教授開発の医療化合物 試薬として実用化 ～工学部 北出幸夫 特任教授～
6 月 19 日	読売	10 代へ「投票行こう」 20 代大学生 後輩に PR ～3年 川脇沙也佳さん～
6 月 19 日	中日	買い物客と模擬投票 岐阜高専生ら候補者役も
6 月 19 日	岐阜	◎サンデーコラム:環境と文化で異なる健康観 要介護でも「生きがい」 ～医学系研究科 大森正英 講師～
6 月 19 日	朝日	18 歳高3アンケート2:能動的に情報調べる姿勢を ～教育学部 田中 伸 准教授～
6 月 20 日	岐阜	首の病気, 最新治療紹介 岐阜大で健康フォーラム ～医学部附属病院 伏見一成 准教授～
6 月 21 日	中日	期日前投票所 若者 PR 3県で 12 校に
6 月 21 日	日本経済	期日前投票 大学で気軽に 中部で続々 学生も運営
6 月 21 日	岐阜	正しく理解, 早期発見へ 子宮頸がん検診を 朝日大出張講座 医師が講演 ～医学部附属病院産婦人科学 牧野 弘 臨床講師～
6 月 21 日	中日	医師と患者 直接対話 岐阜大病院 質問に答える会 ～医学部附属病院 小倉真治 病院長～
6 月 21 日	岐阜	患者と対話, 寄り添う 岐阜大病院医師が「話す会」ドクターカー導入 待ち時間短縮 注文相次ぐ ～医学部附属病院 小倉真治 病院長～
6 月 21 日	岐阜	◎研究室から大学はいま:活字書体, 読みやすく変化 ～教育学部

		美術教育講座　山本政幸　准教授～
6 月 22 日	朝日	大学・駅前　ここで一票　期日前　身近に便利に　仕事帰りに受付時間延長も
6 月 22 日	中日	プリザーブドフラワー展見て　岐阜大病院できょうから　～医学部附属病院～
6 月 23 日	岐阜	◎夕閑帳：受動喫煙と飲食店での対応　～岩田弘敏　名誉教授～
6 月 23 日	岐阜	浸水域を CG 再現，豪雨の傾向分析　治水研究の最前線紹介　岐阜大教授らシンポ
6 月 23 日	中日	岐阜大で啓発活動　学生や県・岐阜市選管　～3年　笹俣友杜さん～
6 月 23 日	朝日	岐大生　キャンパスで「投票を」　～3年　笹俣友杜さん～
6 月 23 日	読売	学生の思い「ぶつけよう」 岐阜大で投票呼びかけ　～教育学部3年河合香穂里さん～
6 月 23 日	岐阜	10 代も未来を選択　18 歳選挙権，政治と向き合う　県内学生「投票行かなきゃ」　～2年　棚橋磨奈さん～
6 月 24 日	中日	意思表示　10 代の一歩
6 月 25 日	読売	朝日大に期日前投票所　県内大学で初　1日限り 117 人が1票
6 月 25 日	岐阜	朝日大に期日前投票所　10 代学生ら早速1票
6 月 26 日	岐阜	◎みんなで防災・減災：命を守る目利き　子供たちへ伝承　～清流の国ぎふ　防災減災センター　地域減災コーディネーター　村岡治道客員教授～
6 月 27 日	岐阜	◎教えてホームドクター：ウイルス性疣贅　DNA 型で異なる症状　16 型は子宮頸がん発症リスク　～医学部附属病院　高橋智子　臨床講師～
6 月 28 日	朝日	大学院で管理職養成へ
6 月 28 日	中日	どこか他人事の印象　～教育学部社会科教育　田中　伸　准教授～
6 月 28 日	岐阜	鵜飼「ワンダフル」 岐阜大留学生　日本人学生と観覧
6 月 28 日	岐阜	◎研究室から大学はいま：高齢者への多剤処方避ける　～医学部附属病院神経内科・老年内科　林　祐一　講師～
6 月 29 日	読売	岐阜大生　公約で意見交換　～有志団体「岐阜県若者の選挙意識を高める会」～
6 月 29 日	朝日	国旗国歌，どう教える　憲法改正の草案
6 月 29 日	岐阜	学長と学生，教育激論　岐阜大イベント　教養の意義探る　～森脇久隆　学長，1年　岡田敬太さん～
6 月 29 日	朝日	候補者の政策，大学生が分析　岐阜大　3，4年生 11 人　～清水悠

		莉子さん～
6 月 29 日	中日	3候補の政策を岐阜大生が評価 実現可能性を考える ～教育学部 森川菜摘さん～
6 月 29 日	毎日	主張の実現可能性を評価 岐阜大生グループが政策分析
6 月 29 日	岐阜	岐阜大生グループが各候補比較 「岐阜活性化を重視」 若者目線で政策点検 ～教育学部 小栗優貴さん～
6 月 29 日	日本経済	岐阜大，学校管理職養成コース
6 月 30 日	岐阜	◎夕閑帳:「徳川吉宗と紀州の明君」展にて ～岩田弘敏 名誉教授～
6 月 30 日	毎日	外来雑草から抗がん物質 北米原産オオキンケイギクの花 岐阜大教授らが発見 ～工学部 纐纈守 教授～
6 月 30 日	中日	19 歳 はじめての演説会 ～2年 加藤大暉さん～

○テレビ・ラジオ・雑誌等放送情報 （平成２８年６月分）

放送日	番組名	内容
6 月 7 日	TBS ラジオ「森本毅郎 スタンバイ！」6:30 ～8:30	応用生物科学部 西津貴久 教授
6 月 11 日	NHK（名古屋） Uta-Tube 10:55～11:15	教育学部 山田 敏弘 教授 【6 月 16 日(木)午前 1 時 00 分～1 時 20 分(再放送)】
6 月 13 日	FM わっち「岐阜大学からこんにちは」12:41～13:00	アメリカンフットボール部「ファントムズ」
6 月 13 日	NHK 岐阜 12:43～12:45	NHK による詐欺被害防止のキャンペーン活動の一環として，武藤大造 学生指導係長が実際に還付金詐欺被害を未然に防いだ際の再現映像を放送 【6/13(月)から 17(金) 12:43～12:45，および 6/14(火) 18:48:18:50 に放送】

諸　会　議

◇第５３０回　役員会
　　６月２日（木）
（議事）
１．「岐阜大学の憲章」及び「岐阜大学の基本戦略」について
２．平成２８年（２０１６年）熊本地震で被災した志願者に対する特別措置（入学試験の検定料免除）（案）について
３．教育職員雇用事前協議について
４．特任教員雇用事前協議について

◇第２回岐阜大学グローカル推進本部会議
　　６月２日（木）

◇第２回授業編成専門委員会
　　６月６日（月）
（審議事項）
１．平成２８年度教育推進・学生支援機構教養教育推進部門推進費（前期分）の配分（案）について
２．大学以外の教育施設等における学修の単位認定について
３．大学以外の教育施設等における学修の単位認定の申請期間について
４．平成２８年度後学期全学共通教育科目「Web 履修申請」日程（案）について

◇第５３１回　役員会
　　６月７日（火）
（議事）
１．平成２７事業年度財務諸表（案）等について
２．平成２９年度概算要求（案）について

◇第７７回　経営協議会
　６月７日（火）
（審議事項）
１．平成２７年度及び第２期中期目標期間の業務実績に関する評価関連資料について
２．教職大学院認証評価について
３．平成２７事業年度財務諸表（案）等について
４．平成２９年度概算要求（案）について

◇第１９３回 図書館委員会
　　６月７日（火）
（審議事項）
１．平成２７年度活動報告及び運営費決算について
２．平成２８年度事業計画及び運営費予算案について
３．学生用図書の推薦について
４．平成２９年度電子ジャーナル等購入計画について

◇第５３２回　役員会
　　６月１６日（木）
（議事）
１．教育職員雇用事前協議について
２．教育職員雇用申請について

◇第１４９回　教育研究評議会
　　６月１６日（木）
（議事）
１．平成２７年度及び第２期中期目標期間の業務実績に関する評価関連資料について
２．教職大学院認証評価について
３．教育職員の任期を定める規程の一部改正について

◇第５３３回　役員会
　　６月１６日（木）
（議事）
１．ポイント外教育職員の配置について
２．教育職員の任期を定める規程の一部改正について

◇第３回入学試験専門委員会
　　６月２２日（水）
（審議事項）
１．教育学部入学者選抜基準の一部改正（案）について
２．応用生物科学部入学者選抜基準の一部改正（案）について
３．大学院教育学研究科入学者選抜基準の一部改正（案）について
４．大学院応用生物科学研究科入学者選抜基準の一部改正（案）について
５．平成２９年度入学者選抜に関する要項（案）について
６．平成２９年度特別入試（推薦入学Ⅰ・社会人・帰国生）学生募集要項（案）について

◇第５３４回　役員会

６月２３日（木）

（議事）

１．平成２７年度及び第２期中期目標期間の業務実績に関する評価関連資料について
２．教職大学院認証評価について
３．山県市との包括連携協定について
４．教育職員雇用事前協議について
５．教育職員雇用申請について

◇第３回教学委員会

６月２８日（火）

（審議事項）

１．キャンパス基幹情報システムの更新に伴う次期 AIMS-Gifu の検討状況について
２．課外活動支援事業経費について

◇第５３５回　役員会

６月３０日（木）

（議事）

１．特任教員雇用事前協議について
２．特任教員雇用申請について

主要日誌

月　日	行　事　名
6 / 2	第530回 役員会
	第2回 岐阜大学グローカル推進本部会議
6	第2回 授業編成専門委員会
7	第531回 役員会
	第77回 経営協議会
	第193回 図書館委員会
8	教授会(看・工・メディア)
9	第3回 部局長・部長会
14	代議員会(連農)
15	教授会(教・地・医・応)
16	第532回 役員会
	第533回 役員会
	第149回 教育研究評議会
21	研究科委員会(連創)
22	教授会(生命・流域)
	第3回 入学試験専門委員会
23	第534回 役員会
28	第3回 教学委員会
30	第535回 役員会
	連合農学研究科 学位記授与式